

第2回瀬戸市教育振興基本計画検討会での意見と対応

○瀬戸市教育振興基本計画2031（案）について

ページ	項目	意見	対応
7	7 本市の教育を取り巻く状況 (1) 児童生徒数の推移	7 ページの1の冒頭に、瀬戸市においての傾向として100人以上増えていることを追記されるとよいのではないかと思います。	0歳児時点から小学校入学時までに、子どもが100人以上増加する傾向が見られることを追加しました。
10	7 本市の教育を取り巻く状況	障害のある児童生徒数についても増加している状況ですので、グラフ等で表現すると非常に分かりやすく、市民の方々にも理解していただけるのではないかと思います。	特別な支援が必要な児童生徒の推移を追加しました。
11	1 基本理念	「我が子を瀬戸で育ててよかった」の「我が子」や、「瀬戸のすべての子どもたち」の「たち」を削除すると、文章のリズムや文字数が揃ってよいのではないかなと思いました。	第1次、第2次瀬戸市教育アクションプランにおいて基本理念として掲げており、市民や教育現場に深く浸透しているものであることから、表現については案のままとします。
15・16	4 計画の体系図 基本方針	基本方針2のみ「明日また来たいと思える」と子どもの視点になっており、他は大人の視点ですので統一されるとより親しみやすくなるのではないかなと思いました。	基本方針5を修正しました。
17～	指標	横ばいを期待する指標であればあまり書く必要もないのかなと思いましたので、あえて書かないか、矢印を書かないか工夫するといふのかなと思いました。	現状の良好な水準を維持・継続していくことが重要な指標については、記載することとしました。また、目指す方向を矢印ではなく、「基準値を維持」等としました。
21・22	取組の方向性1-(3) 持続可能な社会の作り手を育む 教育の推進	キャリアパスポートについて、せっかく蓄積しているのであれば、通知表と一緒に保護者が見る機会があると、指標の3つ目にもつながるのでよいと思いました。	各校の実情に応じて保護者に見せていると認識しておりますが、定期的にそのような機会があるとよいことを引き続き伝えていきます。

25・26	取組の方向性 1ー(4) 情報活用能力の育成	2031 年を見据えた本計画の文章の中にも、「生成 AI」という言葉や活用の視点が入るとよいのではないかと思います。	現状・課題・方向性と取組①に、生成 AI に関する記載を追加しました。
		リーディングスキルテストを始めたと聞きました。読解力も重要と思っているので「読解力」という言葉をどこかに入れてもよいと思います。	読解力については、1ー(1)の既存の記述に「文章や資料等を正確に読み取る」という表現を加え、協働型課題解決能力や、各教科・探究的な学びの基盤となる力として位置付けました。
		今調べ学習がタブレットに置き換わっている部分があり、本を実際に手に取って調べる時間ももう少し残しておいてもいいのかなと思っています。	本とインターネットには、それぞれ異なるよさがあります。児童生徒が学習の目的に応じて適切に選択し、活用できるよう、授業改善を進めます。
		指標の 1 つ目について、情報をまとめるのは AI でできてしまうので、リアルにアンケートを取るとか自分で集めた情報をグラフにするという前の部分が促進されるといいなと思います。	原案の「情報を整理する力」には、目的に応じた情報の選択・分類・表現や、生成 AI による整理が適切かを判断することも含まれます。現状値から課題が確認でき、継続的な把握も可能であるため、指標は案のままとします。
25・26	取組の方向性 2ー(1) 誰一人取り残されない教育の推進	いろいろな学級や特性、外国籍の子ども、せと“ここ”ほっとルームの中でのキャリア教育的な活動など、幅広いところへ探究的な学びを含めた支援ができるといいなと思っています。	商工会議所と連携をしながら、各小中学校でキャリア教育を進めております。また“ここ”ほっとルームへもキャリアコンサルタントの方が学期に 1 度巡回し、支援していただいているところです。
		遠隔授業について、県立高校で不登校や病氣療養中の生徒に対し遠隔授業を実施した事例がありますので、小中学校でもリアルタイムでつなぐインクルーシブ教育の要素が入	計画に反映しませんが、考えを踏まえて取り組みを進めていきます。

		ると他市町に先行して取り組めるのではないかと感じました。	
33・34	取組の方向性 4ー(2) 読書に親しむ環境づくりの推進	もう少し手厚く記載ができるとよいのでは と思いました。34 ページの空きスペースに地 域図書館の場所を図示したり、地域図書館の 活用について追記するとよいのではと思い ます。読書の大切さについてコラムのような スペースを設けるとか、アンケート結果から 拾えることがあれば記載するのもいいと思 います。	子どもたちの声と、図書館リニューアルや地 域図書館の取組を追加しました。

○子どもからの意見聴取の結果について

ページ	項目	意見	対応
21～44	子どもからの主な声	その他の意見が一番ボリュームが出ないように AI に指示を出して分析するとよいと思います。	内容を確認し、第 3 章取組の方向性・主な取組に、関連する子どもの主な声を記載しました。
14・ 21～44 51～53	子どもからの声の反映 子どもからの主な声 子どもからの声の「主な傾向」と「分析」	「アンケートに書いても何も変わらない」と思わせないように、どのように意見を受け止めて施策に反映したかを分かりやすく伝える工夫、子どもへのフィードバックが大事だと思います。例えば計画書内の要所要所にイラストや吹き出しで子どもの意見を掲載などすると、意見を反映していることが伝わりやすいと思います。	第 3 章取組の方向性・主な取組に、関連する子どもの主な声を記載するとともに、参考資料に質問ごとの「主な傾向」と「分析」を記載しました。